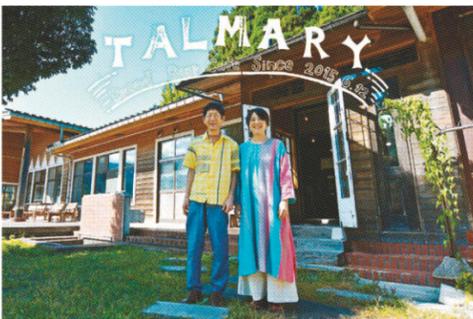


よみうりカルチャー大阪は、大阪読売サービス株式会社が管理・運営するカルチャースクールです。これまでの大阪よみうり文化センターの名称をよみうりカルチャー大阪に変更します。

### 生産者になる旅 in智頭町 ～野生の菌と山のパン屋の物語～

ライブ オンデマンド配信

8800円(3回、和食パンとスコーン付き)



渡邊さんと妻の麻里子さん

2日にライブ配信したモニター講座「野生の菌でパンを作る～鳥取・智頭町から～」の本編講座が始まります。

鳥取県智頭町のパン店「タルマーリー」は、世界でもここだけといわれる「野生の麹菌」を使った製法で知られています。オーナーの渡邊さんは、使用する麹菌、乳酸菌、酵母菌をすべて自家培養。本講座では、麹菌採取の方法から、こだわりの製法、菌の不思議な力、地域の仲間たちとつくる地域内循環の形まで様々な話題を取り上げます。

講座限定の特典で、酒種(野生の麹菌)を使って生地にお

米を練りこんだ伝説の「和食パン」が7年ぶりに復活。スコーンとともにお届けします(2023年4月予定)。



「和食パン」(イメージ)

12月16日「タルマーリー式パンづくり」▽2023年2月17日「菌を育て、菌から学ぶ」▽4月21日「智頭町と歩む」、いずれも金曜、午後7時～8時30分。  
※この講座は電話、ファクスでの申し込みはできません。



野生の麹菌を使ったパンづくり

よみうりカルチャー大阪は読売新聞大阪本社「農プロジェクト」を応援します。

よみうりカルチャー大阪は読売新聞大阪本社「農プロジェクト」を応援します。

農プロジェクト (学ントHP)

学ント MANANTO

### 現地探訪イベント

特別展「京に生きる文化 茶の湯」開催記念  
15代吉左衛門・樂直入「利形の守破離」利休形の創造と継承



長次郎 黒楽茶碗「万代屋黒」

初代長次郎が利休の理想とする茶碗を作り、今も450年前と変わらぬ技法で作られる。15代吉左衛門・樂直入さんが、特別展「京に生きる文化 茶の湯」(京都国立博物館)開催を記念し、樂家に代々継承される樂焼の奥義「守破離」について語ります。

利休と長次郎が生み出した「わび茶」。樂家には口伝がなく、樂歴代がその時々に合った作品を作ること知られます。利休が提唱した「守破離」には、▽伝統様式を打破し新たな創造へ挑戦する「破」▽「守」と「破」二様の葛藤や「たわり」を捨て、より自由な創造精神に至る道「離」という意味が込められています。



京都市 西陣、聚楽第の鉄門が面していたとされる黒門通に店を構えて1300年を超える京東匠「塩芳軒」茶道をはじめ、京の風土、風習になじむ老舗菓子司として親しまれています。代々受け継がれる菓子づくりの歴史を5代目店主、高家啓太さん(写真)から聞き、数百種にも及ぶ木

上京区油小路通一条下る。樂美術館入館料含め4500円、「茶の湯」展チケット付き。定員30人。  
特別展「京に生きる文化 茶の湯」開催記念 菓子司「塩芳軒」の五感で楽しむ  
京都・西陣、聚楽第の鉄門が面していたとされる黒門通に店を構えて1300年を超える京東匠「塩芳軒」茶道をはじめ、京の風土、風習になじむ老舗菓子司として親しまれています。代々受け継がれる菓子づくりの歴史を5代目店主、高家啓太さん(写真)から聞き、数百種にも及ぶ木

### よみうりカルチャー よみカル ONLINE

ライブ配信(Zoomウェビナー)リアルとのハイブリッド型「オンライン」沖縄復帰へ裏50年史  
沖縄が本土に復帰して50年を迎え、メディアなど各分野で取り上げられている「50周年」の大半は「解決途上の基地問題と経済振興」に集約されています。しかし、この50年間、沖縄ではほかにいろいろあることがありました。本講座では、沖縄を歩き続けて30年にな

る講師が、観光や移住、事件や流行などをテーマに、独自の視点で沖縄の「本土復帰50年」を解説します。講師はカベルナリア吉田さん(紀行作家)写真。11月26日(土)午後1時30分～3時29分。アーカイブ配信(見逃し配信)付き。

オンライン申し込み ホームページ (https://www.ync.ne.jp/otemachi/kouza/202210-18010017.htm)、または2次元コードからアクセスしてください。問い合わせは、読売・日本テレビ文化センター(03・3642・4301)へ。



### オンライン健康講座

オンデマンド配信  
変形性膝関節症の先進的な治療。保存療法から手術療法まで。  
配信日12月11日(日)まで  
いつまでも元気で歩き続けるために、手術に頼らな

い保存療法や手術後のリハビリテーションについて、医療法人桜希会東朋八尾病院人工関節センター長の奥田真義院長写真と、同院リハビリテーション科の川口侑希・理学療法士が、

無料で  
スマホでお申し込み 視聴もできます。  
2次元コードの付いた講座のお申し込みはスマホからできます。紙面にある2次元コードからホームページにアクセスし、お申し込みください。  
オンライン講座は、スマホやPCでご覧いただけます。事前に視聴方法の詳しい手順をお知らせします。

ホームページ (https://www.ync.ne.jp/osaka/)、または2次元コードからアクセスし、申し込みフォームに必要事項を入力してください。申し込みが完了すれば、受付確認メールが自動で返信されます。問い合わせは本部(06・6361・3325)へ。  
共催 日本ストライカー後援 読売新聞大阪本社



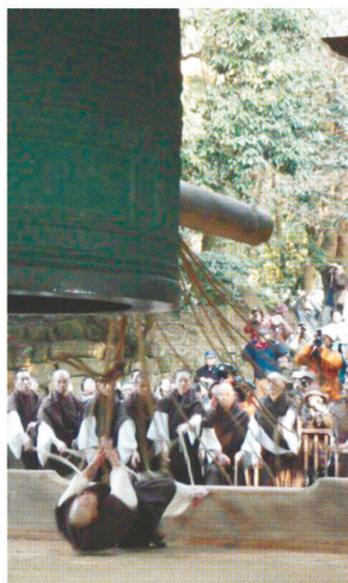
### 高槻

平安京・京都の歴史を初歩からまなぶ  
慶長3年(1598年)、豊臣秀吉が伏見城で亡くなり、それを機に豊臣公儀に混乱が生じます。  
中村武生とあるく洛中

洛外」の著者で、歴史地理史学者の中村武生さん(写真)が、関ヶ原の戦い(慶長5年)にいたる2年間を論じます。また、秀吉最後の華やかなイベントの地である醍醐寺や、関ヶ原の戦いの別戦場となった大津城跡を歩きます。  
12月28日「教室」豊臣秀吉の死▽2023年1月25日「現地」醍醐寺三

室院▽2月22日「教室」関ヶ原の戦い▽3月22日「現地」大津城跡。いずれも水曜日、教室午後3時30分～5時、現地午後1時～3時。4回1万2320円。  
はじめての手話  
手話を学ぶことで日常生活の幅が広がります。自己紹介や生活体験を表現できることを目標に、

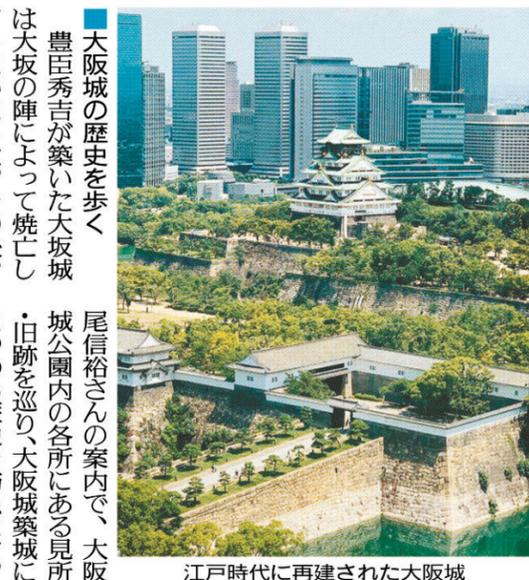
楽しく実践的な内容を進めます。  
講師は一般社団法人日本ビジネス手話協会理事の青山好一さん(写真)。第2、第4金曜午後6時30分～8時。3か月1万2200円。体験11月25日、12月9日、23日のいずれも金曜同時開講、14300円。



大阪城の歴史を歩く  
豊臣秀吉が築いた大坂城は大坂の陣によって焼亡してしまいました。その後、徳川幕府によって、江戸時代初期の最高水準の築城技術を駆使して、広大な堀や高い石垣が再建されました。元大阪城天守閣館長・松

型や職人の手技を見学。生菓子に細工を入れ体験も  
ありす。  
12月3日(土)午前10時30分、午後1時30分から各90分、塩芳軒(京都市上京区黒門通中立売上る)。各4400円(生菓子付き)。  
知恩院 除夜の鐘試し撞き見学  
大みそかに先駆けて、迫力満点の鐘撞きを僧侶が予行演習する、知恩院の除夜の鐘試し撞き。祇園新橋界隈を散策し、「いもぼう平野家本店」で名物「いもぼう」。

う御膳をいただいた後は、大鐘楼前で試し撞きを見学します。  
12月27日(火)午前11時15分に京阪祇園四条駅集合、午後4時解散。6600円(昼食代、資料代含む)。



江戸時代に再建された大阪城

・講座によっては校費などが必要な場合もあります。  
・希望者が一定数に達しない講座は開設を見送ることがあります。

次回は12月3日に掲載予定です。

本部 読売新聞大阪本社内  
06-6361-3325

受付時間 電話 月～金の午前10時～午後5時(土日祝休み)  
メール(honbu@oybc.co.jp)

高槻 松坂屋高槻店6階  
072-681-8218

受付時間 電話 月～土の午前10時～午後8時 日曜午前10時～午後3時  
メール(takatuki@oybc.co.jp)